

家畜市場再編対策調査特別委員会

当委員会は、これまで6回の委員会を開催しました。

家畜市場の再編については、鹿児島県経済農業協同組合連合会から家畜市場再編整備諮問委員会に対し、「本県家畜市場枠組みの方向性について」の諮問がなされ、平成16年3月、離島を除いて「曾於」・「肝属」・「統合市場」の広域3市場体制とし、5年以内に市場再編を実施することが望まじとの答申が出されています。

薩摩中央家畜市場を統合家畜市場とするには、次のような課題があり、その対策を講じる必要があります。

〔課題〕

- 優良雌牛が地区外に流出し、その保有率が低下傾向にあること
- 本町と薩摩川内市では畜産関係補助に格差があること
- 道路が狭く大型車が離合できないこと

〔対策〕

- 優良雌牛の保留を図ること
- 補助金の格差是正を図ること
- ドーム牛舎・堆肥処理施設の推進を図ること
- 道路網の整備を図ること



省力管理が可能なドーム型牛舎（虎居地区）

統合家畜市場の誘致に当たっては、牛の増頭が必須条件であり、鹿児島県畜産共進会の誘致も含め、農協・行政が連携を密にして、畜産農家がやる気を起こすような対策が望まれます。

今後、各団体の動向を注視するとともに、関係機関と連携をとりながら取り組みを進めていきます。

11月臨時会のあらまし

11月臨時会は、11月22日の1日間の会期で開催しました。
給与改定に伴う条例改正・一般会計補正予算・特別会計補正予算を審議しました。
審査の結果、提案されました議案は全て原案どおり可決しました。

国家公務員の給与改定等に準じた職員の給与改定（0.38%の減）に伴い、町長、助役、教育長の給与及び議会議員の報酬の改定が行われ、人件費に要する経費が、750万円減額となりました。

◎改定後の給料・報酬額

町 長	788,000円	(3,000円減)
総務助役	622,000円	(2,000円減)
経済助役	605,000円	(16,000円増)
教 育 長	587,000円	(2,000円減)
議 長	316,000円	(1,200円減)
副 議 長	260,000円	(1,000円減)
委 員 長	247,400円	(1,000円減)
議 員	236,400円	(900円減)